

製品名: セクレチン受容体ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17699**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	48kDa

抗原情報

遺伝子名	SCTR
別名	SCTR; Secretin receptor; SCT-R
遺伝子 ID	6344.0
SwissProt ID	P47872
免疫原	抗血清はヒト SCTR 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 100-149

背景

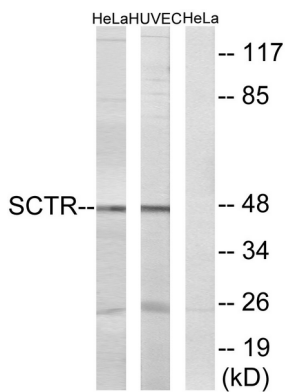
セクレチン受容体 (SCTR) ホモサピエンス この遺伝子によってコードされるタンパク質は G タンパク質共役受容体であり、グルカゴン-VIP-セクレチン受容体ファミリーに属する。セクレチンは膵臓からの重炭酸イオン、電解質、および体液分泌を最も強力に調節す

るセクレチンに結合する。セクレチンとその受容体は、膵臓癌および自閉症に関与することが示唆されている。[RefSeq 提供、2008年7月],機能: これはセクレチンの受容体である。この受容体の活性は、アデニル酸シクラーゼを活性化する G タンパク質によって媒介される。類似性: G タンパク質共役受容体 2 ファミリーに属する。 ,

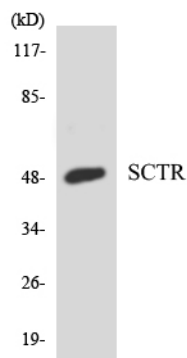
研究分野

神経活性リガンド-受容体相互作用;

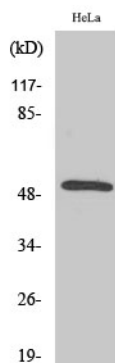
画像データ



SCTR 抗体を用いた HeLa 細胞および HUVEC 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



SCTR 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



セクレチン受容体ポリクローナル抗体 (1: 1000 希釈) を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析